

＼終戦から80年 “生きる”を考える／

第二次世界大戦は、1939年（昭和14年）9月1日から1945年（昭和20年）8月15日まで約6年にわたって続いたドイツ・イタリア・日本などの日独伊三国同盟を中心とする**枢軸国陣営**と、イギリス・フランス・中華民国・アメリカ・ソビエト連邦などを中心とする**連合国陣営**との間で戦われた戦争。連合国陣営の勝利に終わりましたが、第一次世界大戦以来の世界大戦となり、人類史上最大の死傷者を出しました。

1939年9月1日に始まったドイツ軍によるポーランド侵攻が発端となり、その後、日本が1941年12月8日にイギリス領マレー半島への侵攻を開始。さらにハワイのアメリカ軍基地を空襲（真珠湾攻撃）したことでアジア・太平洋戦争が始まりました。核兵器が使用された史上唯一の戦争であり、1945年8月6日には原子爆弾のリトルボーイが広島に、9日にはファットマンが長崎に投下されました。

○「“死ぬこと”しか教わらなかったから、“生きる”を探さなければならなかった」

今年3月に72年続いた福音館書店の雑誌「母の友」が幕を下ろし、WEBマガジンへ転身してしまいました。1953年「母の友」の創刊編集長だった松居直さんは戦争で3人の兄を亡くし、自身も招集されて死ぬものだと思っていたそう。ところが戦争は終わって、生きることになった松居さん。学校でも「男の子はお国のために死ぬものだ」と教えられてきたため、むしろ困ったのだそうです。「生きるってどういうこと？」それが松居さんの生涯のテーマに。「母の友 最終巻」のテーマは“生きるを探す”でした。生まれてきたのに「生きること」を教えない、皇民化教育の恐ろしさを生々しく感じました。

○選挙演説「お金が無くても、子どもを生み、育てましょう！あとは政治でなんとかします」の違和感

7月の参院選の公示期間、YouTubeで15分おきに流れた ある政党の演説動画の冒頭の文句。戦時中、兵士の死者数より生まれる子どもの数を増やすため、人口増強策として政府がスローガンとした「産めよ増やせよ国のため」を彷彿とさせました。調べてみるとこの党の「憲法草案」では「教育勅語など歴代の詔勅」は「愛国心」などととも「教育において尊重しなければならない」とされていました。教育勅語は皇民化教育のための基本方針。松居さんが受けた教育を繰り返すようなことはあってはならないと思いました。

2025年8月の予定

○生協基幹運営/地域活動・催し●	○提携・協同・連帯企画●
○「常総っ子応援団」Jin流星台プレイパーク：8/17(日)・18(月)です！（出入り自由）詳しくは常総生協ホームページ(イベント一覧)をご覧ください。 8/11(月)～13(水) 変則供給 8/30(土) am職員集会・pm理事会	8/9(土) つくば甲状腺検診(関東子ども基金) 8/9(土)・8/15(金)～18(月) 平和のつどい牛久 8/22(金) 東海第二差止訴訟第7回口頭弁論 8/23(土) STOP東海第二原発の再稼働 いばらき大集会

生協ホームページ



各種募金は、下記【注文番号】で、毎週受付しております。ご協力をお願い致します。

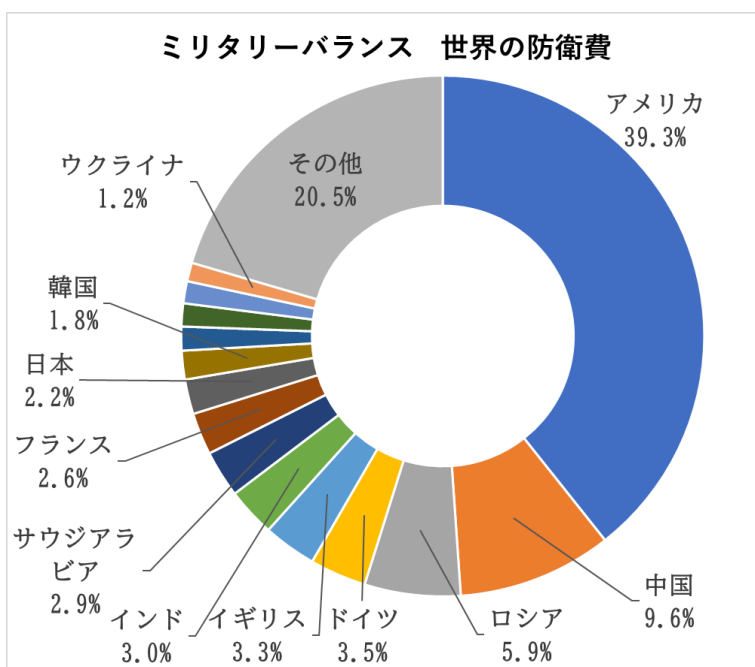
- ★【注文番号:500251】東海第二原発差止訴訟基金 1口500円
- ★【注文番号:500252】関東子ども健康調査支援基金 1口1000円
- ★【注文番号:500253】被災地等を支援する【JOSOたすけあい基金】 1口500円
- ★【注文番号:500254】JOSO脱プラ基金 1口500円
- ★【注文番号:500257】岩瀬牧場・養豚基金 1口500円

Instagram



○世界全体の防衛費は、380兆円で過去最高に

今年2月、イギリスのシンクタンクIISS（国際戦略研究所）が発表した年次報告書「ミリタリーバランス」によると、去年の世界全体の防衛費は前の年より7.4%増えて約380兆円（2兆4600億ドル）に。国別ではアメリカが9680億ドルと全体の40%近くを占めて最も多く、次いで中国が2350億ドル、ロシアが1459億ドル。ただ、国内での調達コストを反映させた購買力評価では中国の金額はこの2倍以上、ロシアは3倍以上となり、ロシアの実質的な防衛費はヨーロッパ全体よりも多いとしています。ロシアによるウクライナ侵攻の長期化を受け、ヨーロッパでは多くの国が前の年に比べて防衛費を増やしました。また、ウクライナは284億ドルで14番目に多く、GDP＝国内総生産に占める防衛費の割合は15.4%と、世界で最も高くなりました。日本は9番目に多い530億ドルで前の年に比べて16.5%増え、中国の7.4%を上回り、アジアの中でも高い増加率となりました。



○誰が戦争を望むのか？

「戦争」は命の抹消です。どんな理由を語っても、兵器は大量の死をもたらすためのものです。そんなに防衛費は必要でしょうか？

ウクライナで、パレスチナで、スーダンで、ミャンマーで、タイ、カンボジアでも、人々は戦争が終わることを待ち望んでいます。人々だけではありません。戦争は、最大の環境破壊です。全ての生きもの、地球の大地、海、空全てが、戦争のない世界を待ち望んでいます。

○「言葉で生きる」

排外主義的な発言がはばかれない風潮に危惧を覚えます。差別は分断を呼び戦争を生みます。でも、私たちは「言葉」を持っています。人同士も国同士も、言葉で分かりあうことはできるはず。言葉で生き、分断の隙間を埋めることはできないでしょうか。また、一人ひとり、いつの時代も「生きる」を探しているのかもしれない。だから、話しをしませんか。（文責 職員 木本）

子ども応援プロジェクト(フードバンク)への支援について

ご協力ありがとうございました！

食料支援について

7月2回Newsletterで呼びかけた「子ども応援プロジェクト夏2025」の食料支援として皆さんから集まった食品（お米20kg、乾麺・缶詰・調味料・レトルト食品など約5.8kg）を呼びかけ団体である協同組合ネットいばらき（→主催団体のフードバンクいばらき）へお渡ししました。

活動支援金の寄付について

遅ればせながら、昨年11月4回Newsletterで呼びかけた支援金として「JOSOたすけあい基金」として11月4回～12月1回注文時に集めていた基金105,500円を以下の通りお送りしました。

- NPO法人フードバンクちば : 55,500円
- 協同組合ネットいばらき : 50,000円
(=フードバンクいばらきに送金されます)



～健やかに夏休みを過ごせますように～

(組合員活動室 稲垣)

不安虫ちゃんと一緒に知ろう&考えよう！香害についてパネル展のご案内

9/1(月)・9/2(火)につくば市洞峰公園にて、以前ニュースレターに香害について寄稿した組合員のつくば市Tさんが中心となって企画したパネル展が開催されます。知らず知らずのうちに人体や環境に影響を及ぼしてしまう香害。「不安虫ちゃん」を通して知ってみませんか。申込不要、入場無料です。※10/4生協まつりでもパネル展示を検討中です。(組合員活動室 稲垣)

香害ってなあに？

不安虫ちゃんの参加型パネル展



洞峰公園 新都市記念館展示ホール

茨城県つくば市二の宮2-20

2025.9/1 10:00-17:00

9/2 9:00-16:00

「ふつう」に売られている日用品を使うことでひき起こされる
「イノセントポリューション=悪意なき汚染」香害。
香害や化学物質過敏症を知ること、地球レベルの環境汚染が
見えてくるよ。僕と一緒に「知って」「調べて」「考えよう」。

主催：カナリア雀類

共催：過敏症・香害を正しく知る委員会



canaryjanru@gmail.com



slowlearner02@ybb.ne.jp



エコクリーニングは
こちらから

←QRコード拡大



エコクリーニング
は[こちら](#)から

組合員と生産者と職員のひろば

○木村さんのなす ☆彡 びっくりです。大きな大きな柔らかいなすが届きました。素晴らしいです。木村さんのファンになりました。☆
(取手市・Nさん)

→ありがとうございます。品種は長なすです。「大きくなっても味はいい品種なのでここ最近では長なす。大きい方が沢山食べられていいでしょ？」と以前農園に訪問した時に木村さんがおっしゃってました。ちょうど今(7月下旬)が盛り。例年通りでしたら10月末までの出荷予定です。味噌汁、焼きなす、麻婆なすなどでおいしいですね。(農産担当 押野)

○塩分量 カタログ掲載商品に、塩分量を載せて欲しいです。主人が塩分制限を受けています。調理に苦慮しております。(守谷市 I さん)

→ご要望ありがとうございます。塩分表記については現在紙のカタログでは対応できておりませんが、ネット注文では、全てではないですが一括表記を順次閲覧できる様にしております。一度ご覧いただけますと有難いです。(商品部 小室)

○青木農-en様 いつもおいしいお野菜ありがとうございます。野菜セット、いつも何が来るかなあと楽しみにしています。60代の夫婦二人暮らしなので野菜セットの量がちょうど良いです。紙テープでとめてあるきれいなお野菜たちから生産者さんの誠実なお人柄伝わります。おたよりも楽しみです。暑い中どうぞがんばってください。(取手市・Sさん)

→青木農-enの青木さんからお手紙頂きました。「いつもうちのお野菜を食べていただきまして、誠にありがとうございます！お野菜の他にも、袋詰めの方やプチメッセージも喜んでいただけて嬉しいです。今後も組合員の皆さんに喜んでいただけるような野菜セットを作りたいと思います。当農園では、現在夏野菜の収穫も行っていますが、秋冬野菜の種まきも始まっております。次回は10月に野菜セットを再開予定ですので、そのときに秋野菜も入れられればと思っています。楽しみにしててくださいね。」

○つくば鶏ササミ 1本1本が大きいササミで

す。バラ凍結なので助かります。もう一品欲しいとき、下味を付けてからレンジで解凍して天ぷらにしています。(牛久市・Sさん)

→ありがとうございます。ヘルシーでクセのないササミ。ササミの「とりハム」も美味しいですね。ただ、このササミ部位。注文数量がモモに比べてとても少ないのです。ぜひササミの消費にも引き続きご協力ください。「わが家のササミのレシピ」もお待ちしております！(畜産担当 小室)

○有機国産大豆 寄せ豆腐 とても美味しいです。他のは食べたくない位に。有機、そうじゃない関係なく。。(柏市・Mさん)

→ご感想ありがとうございます。秋田県産の有機大豆、海水にがりだけで作りました。2010年からの企画なので、登場からかれこれ15年になります。夏は薬味をのせてさっぱりどうぞ。今回(8月4回)288番で掲載されています。(日配担当 伊藤)

○有機栽培生いもまるごと芋こんにゃく 歯ごたえ風味良く、とても美味しかったです。またお願い致します。(つくば市・Yさん)

→嬉しいご感想、ありがとうございます。今回(8月4回)279番で掲載されています。

○趙さんの味 特別号&ニュースレター 『趙さんの味』の『特別』商品案内ありがとうございました。お値段のことをつい気にしてしまいましたが、私にとって体に合うキムチ！と、登場当初から長く愛用していました。これを機にまたポチポチ注文してみたいと思います。生産者の李香星(イ・ヒャンソン)さんからの手書きのお手紙、とても感動しました。印刷が薄めでしたが眼鏡もかけてじっくり読みました。私たち一人一人にお話ししてくださる感じで、とても嬉しかったです。とりあえずのお礼です。(つくば市・Nさん)

○揚げごぼう(甘酢漬) 甘じょっぱい味で、サクサクの食感がたまりません。おかずというよりは、子どもがおやつ感覚で食べています。(取手市・Uさん)

→ありがとうございます。サクサク&しっとりで人気です。皆さんに一度は食べて頂きたい逸品です。今回(8月4回)の283番で掲載されています。(日配担当 伊藤)